

日本農業経済学会 2018 年度北海道大学大会個別報告プログラム
Presentation Program The AESJ 2018 Annual Meeting

個別報告者への注意事項

- 1) 大会時に個別報告者用の受付窓口を設けます。大会参加手続きを行った後、自身の報告の前に必ず申請者(筆頭報告者)もしくは責任著者(特別セッションについては代表者のみ)はこの窓口にて所定の手続きをお願いします。大会第一日目から受付可能です。
- 2) 配布資料, 投影資料, ポスターはすべて申請した使用言語で作成してください。報告言語も同様です。
- 3) 口頭報告, 特別セッションのプレゼンテーションファイルの提出先は以下のアドレスとなります。([at]を@に置き換えてください)

[oral\[at\]aesjapan.sakura.ne.jp](mailto:oral[at]aesjapan.sakura.ne.jp)

受付期日: 5 月 16 日水曜日まで

ファイル形式は PDF ファイルのみの受付となります。ファイルを受け付けた報告については学会 HP 上でご案内します。なお, 当日のファイルの差し替えや新規提出はお受けしておりません。

- 4) ポスター報告の方は当日午前 9 時から 10 時の間にポスターの掲示を行ってください。

Notice

Dear applicants of oral/poster presentation

The office asks your registration for presentation at our secretariat desk in the meeting. After the procedures of your entry in meeting, the applicant or corresponding author is required to visit this secretariat desk before your presentation. It will be available on 26th and 27th, May.

To applicant of oral presentation

Your presentation file (in PDF format only) must be submitted to the address below.
(Please use @ for [at])

[oral\[at\]aesjapan.sakura.ne.jp](mailto:oral[at]aesjapan.sakura.ne.jp)

Due date: May 16th, 2018 (Wednesday)

You can confirm our acceptance of your presentation file at our website.

Note that any submission and change of presentation file at the venue is not allowable.

To applicant of poster presentation

Your poster must be put up on the board/place during 9:00-10:00 on 27th, May.

日本農業経済学会 2018年度大会 特別セッションプログラム
(2018年5月27日 北海道大学 高等教育推進機構)

会場 E218

時間	テーマ・代表者・報告タイトル・座長・コメンテーター・報告者		
特別セッション1 9:00-12:00	テーマ 代表者	日本経済の蓄積基盤の変容と農業構造変動 山崎 亮一 (東京農工大学)	
	第1報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者	柑橘地帯における地域労働市場と農業構造変動 山崎 亮一 (東京農工大学) 細山 隆夫 (北海道農業研究センター) * 山本 昌弘 (広島国際学院大学)
	第2報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者	地域労働市場における正規雇用の不安定化 —「周回的正社員」概念からの接近— 山崎 亮一 (東京農工大学) 細山 隆夫 (北海道農業研究センター) * 氷見 理 (東京農工大学大学院)
	第3報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者	沖縄の地域労働市場と農業構造—県内地域差に注目して— 山崎 亮一 (東京農工大学) 細山 隆夫 (北海道農業研究センター) * 新井 祥穂 (東京農工大学)
	第4報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者	地域労働市場構造の収斂化傾向について 山本 昌弘 (広島国際学院大学) 細山 隆夫 (北海道農業研究センター) * 山崎 亮一 (東京農工大学)
特別セッション2 13:30-15:30	テーマ 代表者	農業・農村開発政策の比較史的検討 —日本 (北海道) と西ドイツの戦後経験を中心に— 足立 芳宏 (京都大学)	
	第1報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者	PL480によるアメリカ農産物の日本市場開拓計画 足立 芳宏 (京都大学) 名和 洋人 (名城大学) * 伊藤 淳史 (京都大学)
	第2報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者	根釧パイロットファーム開発事業計画の再検討—営農設計を中心に— 足立 芳宏 (京都大学) 竹野 学 (北海商科大学) * 野間 万里子 (日本学術振興会特別研究員 (広島修道大学))
第3報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者	戦後西ドイツにおける「辺境」農村開発政策 (1950-1962) 伊藤 淳史 (京都大学) 名和 洋人 (名城大学) * 足立 芳宏 (京都大学)	

*はコレスポンディング・オーサー

日本農業経済学会 2018年度大会 特別セッションプログラム
(2018年5月27日 北海道大学 高等教育推進機構)

会場 E219

時間		テーマ・代表者・報告タイトル・座長・コメンテーター・報告者	
特別セッション3	9:00-11:30	テーマ 代表者	耕境後退と経営行動 －北海道酪農地帯における地域と経営の変化－ 岡田 直樹 (秋田県立大学)
		第1報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者 道北における酪農経営の動向と耕境後退のメカニズム 柳村 俊介 (北海道大学大学院農学研究院) 寺本 千名夫 (北海道高等教育研究所) * 岡田 直樹 (秋田県立大学)
		第2報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者 草地型酪農地帯における生乳生産縮小に関する考察 柳村 俊介 (北海道大学大学院農学研究院) 鵜川 洋樹 (秋田県立大学) * 濱村 寿史 (北海道立総合研究機構根釧農業試験場)
		第3報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者 酪農経営における価格変動及び施設投資の収益への影響 柳村 俊介 (北海道大学大学院農学研究院) 鵜川 洋樹 (秋田県立大学) * 杉戸 克裕 (農研機構北海道農業研究センター)
		第4報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者 草地型酪農地帯の地域維持にむけた課題と農協の役割 柳村 俊介 (北海道大学大学院農学研究院) 寺本 千名夫 (北海道高等教育研究所) * 小林 国之 (北海道大学大学院農学研究院)
特別セッション4	14:00-16:00	テーマ 代表者	わが国農業・農村のダイナミズムと政策評価 －農林統計マイクロデータの利活用－ 藤栄 剛 (明治大学)
		第1報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者 Effects of Decoupled Payments on Changes in Farm Structure: Evidence from Japan 仙田 徹志 (京都大学) 小田切 徳美 (明治大学)・松下 京平 (滋賀大学) * 高山 太輔 (明海大学) 中谷 朋昭 (北海道大学) 仙田 徹志 (京都大学) 藤栄 剛 (明治大学)
		第2報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者 農業補助金は農地集積に有効か？ －農業補助金の地代化に着目して－ 仙田 徹志 (京都大学) 小田切 徳美 (明治大学)・松下 京平 (滋賀大学) * 中嶋 晋作 (明治大学) 仙田 徹志 (京都大学) 藤栄 剛 (明治大学)
		第3報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者 トップ1%の農業経営はどのような経営体か？ 仙田 徹志 (京都大学) 小田切 徳美 (明治大学)・松下 京平 (滋賀大学) * 藤栄 剛 (明治大学) 仙田 徹志 (京都大学)

*はコレスポンディング・オーサー